

山梨の風... 空っ風

山梨の冬は寒くて乾燥しやすいよね。日本海をこえた風は、山梨を囲む山にぶつかって雪を降らせる。雪が降った後の乾いた風が、山から吹き下ろす。これが空っ風だ。

風を利用して...
山梨の空っ風を利用したもの。

ころ柿

冬場は平均的に湿度が低く、風通しのいい山梨では、美味しいころ柿ができるんだ。

甲州凧

山梨の代表的な凧・甲州凧。武田信玄などの戦国武者が描かれている。大きな凧で、尻尾はないよ。

鳥が飛ぶ

鳥は、はばたいて風を起こしたり、翼で風をとらえて飛ぶことができるんだ。



虫の飛行

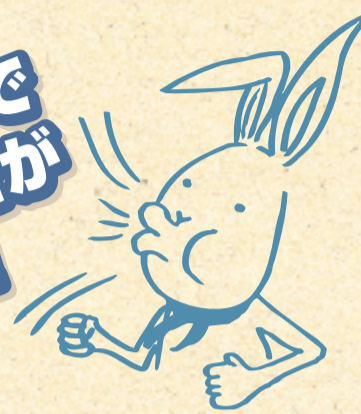
クモは糸を使って風まかせで飛ぶんだ。チョウやバッタも風を利用して飛ぶよ。

たんぼぼの綿毛

植物は子孫を残すために、風を利用して花粉や種を飛ばしているんだ。よく知っているものに、たんぼぼの綿毛があるね。花粉症の原因になるスギやヒノキの花粉も同じだ。



風の中でこんなことができるよ!



凧上げ

吹く風の流れに乗って上空にあがった凧は、風の中で空に浮かんでいられるよ。



風力発電

日本各地には風車や羽をつかった風力発電があるよ。風の中で電気を生むんだ。



地球と遊ぼう



vol.3 風っておもしろい

お正月の凧上げ。たんぼぼの綿毛が飛ぶ光景。空に泳ぐ鯉のぼり。くるくる回る風見鶏。風鈴の鳴る音。ふわふわ浮かぶ風船。これは、すべて風の力を利用しているんだ。うちわであおいで出来る風から、台風のような大きな風まで、風にはいろいろなものがある。風とは、空気の流れのこと。空気がとりまく地球上では、絶えずどこかで風がうまれている。いろんなかたちの風を探してみよう。

実験してみよう



風をおこして風ぐるまを回そう!

用意するもの

- 透明なプラスチックのコップ
- 4cm四方の折り紙
- つまようじなど先がとがっているもの

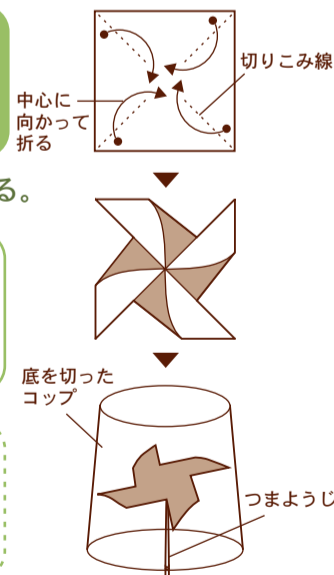
用意 折り紙で風ぐるまを作る。コップの底を切る。

つまようじの上に風ぐるまを乗せる。その風ぐるまをコップでおおい、コップを手で暖めてみよう。何がおこるかな?

実験方法

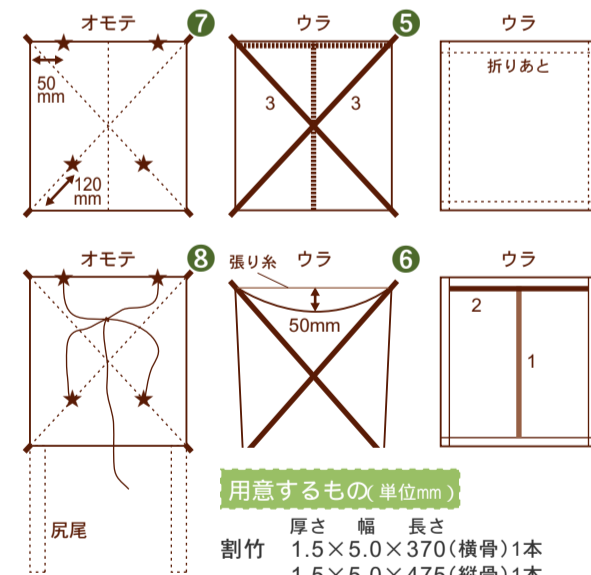
注意

- 暖かい部屋では回りにくいので、なるべく涼しいところでやってみよう。
- つまようじなどのとがったものは、気をつけて扱おう。



和凧の作り方

- ①和紙に絵を描き、よく乾かす。
- ②上の縁に15mm、左右と下の縁に10mmの折あとをつける。折あとに沿って糸を置く。
- ③縦骨を1のところ、横骨を2のところにのりつける。
- ④横骨を包み込みながら、上の縁を折り返してのりつける。
- ⑤斜骨を3のところ、2本のりづけし、左右と下の縁を折り返してのりつける。
- ⑥斜骨上側の左右の骨に張り糸を結ぶ。丸みの高さが50mm位。
- ⑦★のところにそれぞれ穴をあけ、糸を通して結ぶ。
- ⑧4本の糸をまとめて結び、風糸を取りつける。(上側の糸は短めにし、結び目が凧の中心あたりにくるように)
- ⑨安定するように尻尾をつける。



用意するもの(単位:mm)

	厚さ	幅	長さ
割竹	1.5	5.0	370(横骨)1本 1.5
			5.0
			620(斜骨)2本
和紙	500	390	1枚
風糸・のり・はさみ・絵の具(ポスターカラー)			



昔の遊びはおもしろい?

注意:電線の近くや交通の激しい道路、鉄道のそばなど危険な場所では風揚げしなでね。